キッチンから、笑顔をつくろう

Press Release

2026 年　11 月 19 日

傷が目立ちにくい人工大理石「フォルテックス」の開発チームが、東北地方発明表彰 発明奨励賞を受賞

クリナップ（本社：東京都荒川区 代表取締役 社長執行役員：藤原 亨）は、公益社団法人発明協会が主催する地方発明表彰で、令和 8 年度東北地方発明表彰 発明奨励賞を受賞しました。

同賞は、地域産業の発展や技術革新に貢献した優秀な発明者に授与される賞です。11 月 13 日（金）に開催された表彰式（主催：一般社団法人福島県発明協会、於：郡山ビューホテルアネックス）には、フォルテックス開発チームを代表し、開発本部 クリナップ研究所 鈴木 駿也 他 2 名が出席し、表彰状を授与されました。

従来の人工大理石製キッチンワークトップ及びシンクは、調理器具や食器との接触による擦り傷が目立ちやすく、特に濃暗色系では美観が損なわれやすいという課題がありました。傷の目立ちやすさが、表面の風合い、表面光沢度、及び調理器具等との接触面積などに関係していることに着目し、人工大理石製ワークトップ及びシンクの美観維持というユーザーニーズに応える技術開発につなげました。これにより、新素材「フォルテックス」として、システムキッチン『CENTRO』リニューアル（2023 年）と同時に発表しました。

《フォルテックスについて》

「フォルテックス」は現在、システムキッチン『CENTRO』、『STEDIA』で選択可能です。アクリル素材で傷や汚れ、衝撃に強く、割れにくいという機能的なメリットに加え、天然石のような質感や高級感のある濃色など、意匠性にも優れています。

（紹介ページはこちら）

《受賞者の声》

この度は、日頃の研究開発活動の成果として、このような名誉ある賞をいただき、大変嬉しく思います。弊社はステンレス技術に強みを持つメーカーとして認知されていますが、今回の「フォルテックス」に関する開発が評価されたことで、人工大理石分野における技術力についても認めていただけたと感じています。今後も、研究開発を通じて、お客様に喜ばれる商品づくりに尽力してまいります。



濃色のフォルテックスワークトップ＆シンク



表彰を受けた「フォルテックス」開発チーム

地方発明表彰・発明奨励賞とは

地方発明表彰は、大正 10 年（1921 年）に創設された歴史ある発明表彰です。全国を 8 地域に分けて実施されており、東北地方では東北地方発明表彰として開催されています。発明奨励賞は、地域産業の発展や技術革新に貢献した優秀な発明を完成させた発明者に授与される賞です。特許権等として成立していること、技術的な進歩性に優れていること、地域産業の発展に貢献していることなどの観点から、学識経験者等で構成される選考委員会による審査を経て選定されます。

画像ダウンロードページ https://cleanup.jp/press/

お問い合わせ
クリナップ（株） 総務部 広報・IR 課
https://cleanup.jp/